

『北馬城小学校の新入生を増やすには』について

北馬城地区まちづくり協議会役員会でブレスト

平成29年1月13日の北馬城地区まちづくり協議会役員会で矢口岩崎区長が主宰し、北馬城小学校の新入生が年々減少している現状（資料参照）を憂慮して『北馬城小学校の児童を増やすにはどのようなことが考えられるか』をテーマにブレインストーミング（ブレスト）を行い、課題の掘り起こしを行った。

参加した24名の役員はふるさと北馬城を真剣に思う気持ちから熱の籠った活発な意見交換が行われた。多くの発言の要旨を集約すると

- ①定住者用住まい・分譲住宅地の整備を早急にする。
- ②北馬城地区をブランド化（PRできるモデル地区化）による若者移住の促進。
- ③宇佐駅を資源としてのまちづくりを。
- ④若者の定住には働く場がなければならず、働く場を創設する。
- ⑤婚活世話役に北馬城を紹介し、若者の定住を図る。
- ⑥情報発信をもっとうまくする。などであった。

（資料）北馬城小学校の新入生の人数

年度	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計
人数	3	7	7	11	8	7	43

※ブレインストーミングとは集団でアイデアを出し合うことによって発想の誘発と連鎖を期待し、課題を深掘し、相互の理解を深め、問題点の抽出・解決を期待する技法である。

今回のブレインストーミングで見えてきたこと

“北馬城地区に小学生を持つ若者を定住させる”には、まず「魅力ある北馬城のブランド化」と北九州や大分地区で働く人も定住できる（宇佐駅の効用）「定住者に向けた居住地整備」を両輪とする街づくりが急務である。

魅力ある北馬城のブランド化とは①生活に便利な街（駅・学校・病院・商店・スーパー・郵便局・コンビニ・温泉などが揃っている）②環境が良い（山・川・岡・池・緑と自然環境に恵まれ、小鳥のさえずる、花に囲まれた美しい街である）③二つの川に囲まれ肥沃な土壌に恵まれた農産物豊かな街である。④住民が「共助」を意識し、地区の文化や芸能を楽しみ、仲が良く、思いやりの心にあふれ、癒しの街である（婚活の世話をやき、電車にも手を振るほど、にこやか挨拶に溢れた街など具体例が必要）などが考えられる。

定住者向け居住整備策については、対策委員会を設け、空き家情報等ピンポイント的なものだけでなく、大規模な団地造成や若者向け市営住宅の建設など、新たな街が誕生するほどの大胆な対策を揚げ、行政を巻き込み早急に進めなければならない最重要課題である。

以上の課題が克服できれば、あとは「情報発信」のみで、ネット社会ゆえ、それなりの努力で北馬城地区の再興は可能となる。地域に働く場が創設できれば、定住率は鋭く上昇する。

第4回クロダマル物語『豆腐作り体験』のお知らせ

1. 日時 平成29年1月29日（日）9:30～
2. 場所 駅川公民館
3. 実演指導 豆腐作りの実演及び指導（指導者 身深氏）
4. 昼食 おにぎりとお出来立ての豆腐
5. 東西別院観光
6. よろう屋の事務所で豆腐販売体験（販売指導 渡辺商店）

裏面へ

先進地視察研修のお知らせと参加者募集

1. 日時 平成 29 年 2 月 17 日（金）7：30～

2. 場所 福岡県福津市宮司「宮司地区郷づくり協議会」

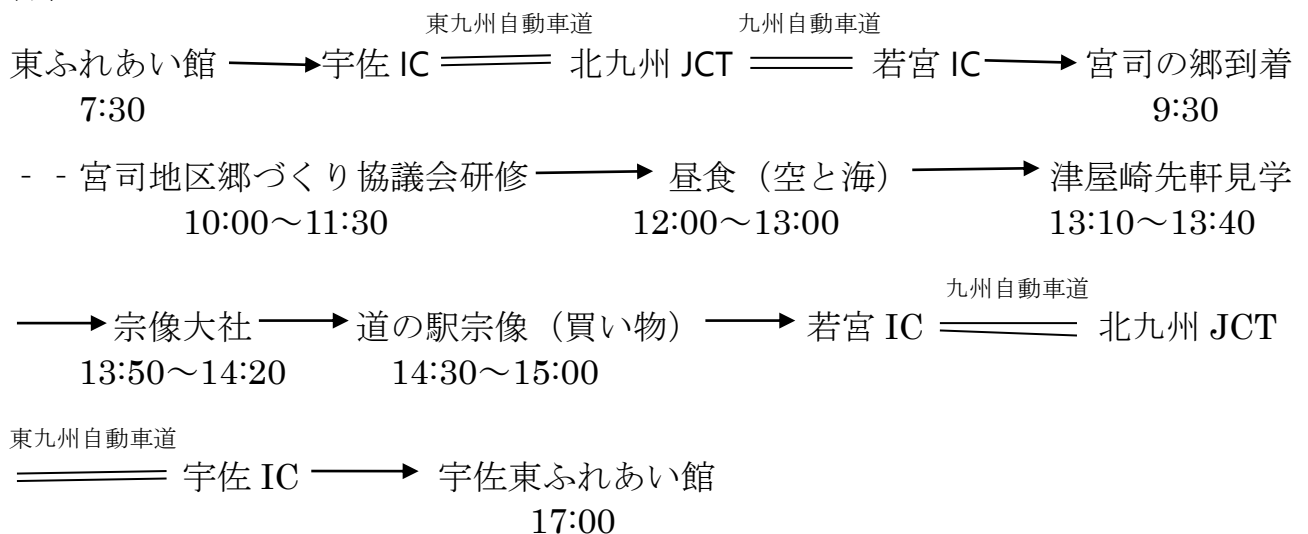
3. 概要「宮司地区郷づくり協議会」

宮司地区は平成 19 年 4 月 1 日立上げ、10 年経過している。宮司地区は 8 つの自治体があり、2860 世帯、人口 6850 人、補助金 1270 万円。

美しい砂浜と海岸線に沿って広がる松林は「九州の鎌倉」と形容されるほど。

（主な活動）高齢者の支援や子育て支援・ウォークラリー大会や餅つき大会・文化体験行事（竹細工、ワラ細工、注連縄作り等）・交通安全マップの作製・海岸及び河川の清掃・田植え、稲刈り体験・田んぼジオトープづくり・夏祭りや文化祭地域の大運動会などのイベント支援・防犯防火訓練等

4. 行程



5. 付記

(1) 交通手段は宇佐市の公用車〈マイクロバス〉と大分交通のバスを利用する。

(2) 今回は参加者に対し 1000 円／人徴収する。

（受け入れ側の資料代 300 円及び昼食代一部負担）

(3) 津屋崎先軒は古民家を改良して、ギャラリーや民芸品等展示している。

(4) 申し込みは各区長へ

北馬城の歴史を学ぶ会設立記念講演会開催

1 月 22 日（日）東ふれあい館において、大分県歴史博物館主任研究員の村上博秋先生をお迎えし、「伊能忠敬、北馬城を測る」をテーマに講演会を開催した。

ふるさと北馬城を伊能忠敬がどのようなルートを辿って、どこに泊まって、何日かけて、どこを基点としてどのように測量したのか。また、そのころすでに測量技術はあったにもかかわらず伊能忠敬のどんなところが他の測量方より優れていたのか、なぜ高い評価をされているのか（科学的根拠に基づいていた。さらには自分が測量していない地形については地図にしなかった）。などを学んだ。話を聞いて行くうちに聴講者全員が自分たちふるさと北馬城の江戸時代の道が今のどこに当たるか。今残っている所はどこか。写真を見ながら大きく首を振り頷いていた。——北馬城の歴史を学び感動しました。——

米、新大統領就任を祝うイベントに 3000 人集まる

米、新大統領就任を祝って行われた宇佐駅前でのイベント（平成 29 年 1 月 21 日 10～15 時）に 2000～3000 人（主催者発表）が集まり、大いに盛り上がった。